



—  
間の  
の  
こと  
—

あいだ



なら歴史芸術文化村

# RIMI TAKAGAKI

2022  
6.1(水) — 6.26(日)  
9:00 — 17:00

休館日:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日休館)

なら歴史芸術文化村 芸術文化体験棟

## 奈良ゆかりのアーティスト交流プログラム vol.2のご案内

「奥田エイメイ & 浮遊ファクトリー」  
2022年8月9日(火) - 8月28日(日)

奈良市在住の「奥田エイメイ & 浮遊ファクトリー」(ユニット)を招きます。奥田は人工筋肉の研究者から浮遊をテーマにしたアーティストに転向した経歴の持ち主。ユニークな発想を言語や映像など様々なメディアを駆使して形に表現しています。文化村では、奥田のアーティストとしての日常を再現し、発想が表現されていく過程を紹介します。

## なら歴史芸術文化村

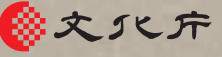
アクセス JR・近鉄天理駅よりシャトルバス運行(直行・有料)  
奈良交通バス「勾田」下車 徒歩15分

開館時間 9:00～17:00 休館日:月曜日  
\*レストラン・貸館は9:00～20:00  
\*祝日の場合は、翌平日が休館  
\*レストランは月曜日も営業  
\*情報発信棟トイレを除き、12/28～翌年1/4は休館

問合せ TEL 0743-86-4420 (代表)  
WEB <https://www3.pref.nara.jp/bunkamura/>



主催:なら歴史芸術文化村 助成:令和4年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業



〒632-0032 奈良県天理市杣之内町 437-3



## 奈良ゆかりの アーティスト 交流プログラム vol.1

なら歴史芸術文化村(=文化村)では、さまざまなアーティストの交流プログラムを実施しています。

奈良ゆかりのアーティスト交流プログラムは、奈良出身、在住または、奈良を拠点に活動するアーティストを紹介します。奈良に関わりを持つアーティストの表現活動には奈良の魅力、問題点などアーティストが独自の視点から捉えた奈良が内在します。アーティストそれぞれが追及するテーマや提起する問題に触れることは、自分自身や社会などに対して、新たな気づきを得ることにつながるでしょう。

このプログラムは、作品展示、公開制作、ワークショップなど、アーティストとじかに出会い、交流することを通して、奈良を再発見するとともに、「もっと作品を観てみよう」「自分も創ってみよう」とアートを身近に感じ楽しむことを目的にします。

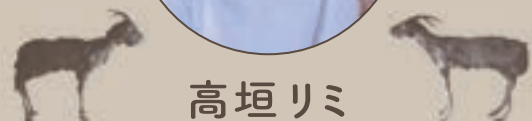
あいだ  
—間のこと—  
RIMI TAKAGAKI

奈良ゆかりのアーティスト交流プログラムでは、アーティストが追求するテーマに添って、来訪者が様々な視点からアプローチできる取り組みを行っています。

第1弾として、奈良県橿原市在住で、間、境界線をテーマに作品を制作する、高垣リミを紹介します。

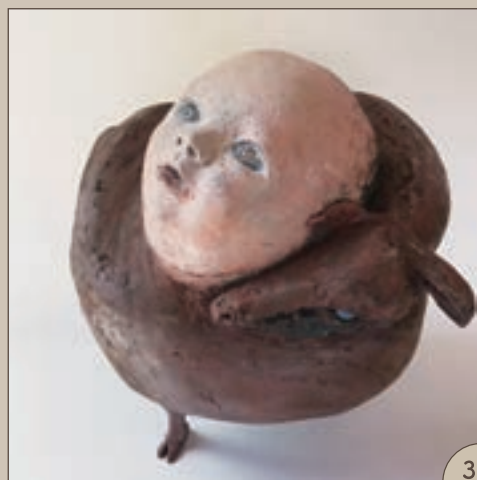
私たちの身の周りには、さまざまな境界があります。たとえば「大人」と「子ども」、「内」と「外」など、時間、空間や概念など、あらゆるものに境界があります。特に「亡くなってしまった人」「生き残った人」、というような生死の境界を目の当たりにしたとき、その境界線を引くのは誰なのか、なぜ？という思いを持ったことがあるかもしれません。高垣リミは、間について、境界について問いかける作品を作っています。

高垣の感性を通して、間のことについて一緒に考えてみませんか？



高垣リミ

1964年、石川県金沢市出身、金沢美術大学美術学科彫刻専攻卒業。大学時代の同級生、彫刻家・高垣勝康との結婚で、勝康の生家である奈良県橿原市に住みます。出産を機に石彫から転向、漆に魅かれます。漆器の制作過程で、漆の不純物を取り除く際に使用され廃棄される綿と出会い、試行錯誤を重ね、現在の制作法に到達しました。漆を含んだ綿は短時間で硬化するため、作品制作は時間との勝負。硬化という容赦のない現象との対峙が作品の力強さとなって表れるのかもしれませんが。



1:《東と西の間 2/32》2015  
2:《アカメかえる》2013  
3:《カグツチ》2019  
4:《東と西の間》2015  
5:《ふたつの河》2018

The artist next to you

私たちは、歴史的な作品に接したとき「自分とはかけ離れたもの」と感じることも多いかもしれませんが、でも実際は「人が創ったもの」で、祈りや人間の気持ちがあっただけのものだと思います。人間の思いが関わっていること、自分の隣にいるような人が、考えて悩んで泣いたり笑ったりしながら創っていると意識することで、私たちは、国、性別を超えて互いに理解することができるのではないのでしょうか。（高垣リミ）

展示 ……「間」を感じる

アーティストの近年の作品を紹介します。「間」について問うことを繰り返し作品化した高垣の多様な「間」を、ぜひ感じにいらしてください。

日時：6月1日(水)～6月26日(日) 9:00～17:00  
場所：芸術文化体験棟 3階ほか  
事前申込不要 無料

ワークショップ ……境界線をつくってみる

- ①「なぜそこに線を引く？」  
白い紙に一本の線を引くところからはじめます  
日時：6月12日(日) 13:30～15:00 無料  
対象：小学1年生以上
- ②「あのときの自分の眼をつくる」  
目にやきついた記憶や風景を、立体的に造形します  
日時：6月19日(日) 13:30～16:30 材料費：500円  
対象：小学5年生以上

①②共通  
場所：芸術文化体験棟 3階 スタジオ 301  
定員：各回8名(先着順) …… 申込はWEBから

トークイベント ……考古学者と語る「間」

異なる分野を専門とする方を招き、アーティストとテーマについて語ります。今回は、アーティスト本人の希望により、考古学の専門家である前園実知雄氏をお迎えします。

前園氏は、これまで太安万侶墓、藤ノ木古墳など多数の発掘調査を行い、美術にも造詣が深くユニークな発想の持ち主。二人のトークを聞いて、「間」のことがより深まることを期待します。

ゲスト：前園実知雄(まえのの みちお)  
考古学者、奈良芸術短期大学特任教授、橿原考古学研究所特別指導研究員、真言宗豊山派法蓮寺(愛媛県)住職  
日時：6月26日(日) 13:30～15:00  
場所：芸術文化体験棟 3階 セミナー室 AB  
定員：40名(先着順) 無料 …… 申込はWEBから

おしゃべり会 ……アーティストと語らう

「あなたとヤギとリミと」  
作品を通して、あなたの「間」のことを話しましょう。他の人の「間」のことを聴きましょう。

日時：会期中毎週火曜・水曜 13:30～14:00  
場所：芸術文化体験棟 3階 交流ラウンジに集合  
定員：8名(先着順)  
事前申込不要・当日受付 無料

高垣リミの今を観る

アーティストがスタジオ 303 で作品を制作する様子を公開します  
日時：会期中毎週火曜・水曜・日曜 9:00～12:00  
事前申込不要 無料

申し込みはこちらから -----▶  
<https://www3.pref.nara.jp/bunkamura/event>

